



株式会社ビジネス・ブレイクスルー(BBT)
BUSINESS BREAKTHROUGH, INC.

Newsletter Vol.1

2016/4/20発行

CONTENTS

- | | |
|--|----------|
| 1. BBT大学大学院 アントレプレナーコース(MBA) 2016年4月開設 | p2 |
| 2. アタッカーズ・ビジネススクール(ABS)が20周年を迎えました | p4 |
| 3. 資産形成力養成講座が4月で10周年を迎えました | p5 |

【BBTについて】

グローバル環境で活躍できる人材の育成をミッションとして1998年に世界的経営コンサルタント大前研一により設立された教育会社。設立当初から革新的な遠隔教育システムによる双方向性を確保した質の高い教育の提供を目指し、多様な配信メディアを通じてマネジメント教育プログラムを提供。大学、大学院、起業家養成、ビジネス英語や経営者勉強会等多様な教育プログラムを運営するほか、法人研修の提供やTV番組の制作など様々な顔を持つ。2013年10月のアオバジャパン・インターナショナルスクールへの経営参加を契機に、生涯教育をサポートするプラットフォーム構築をグループ戦略の柱の1つとして明確に位置づけている。2016年度はアタッカーズ・ビジネススクール20周年、資産形成力養成講座10周年の節目であり、BBT大学大学院アントレプレナーコースの初年度となる。

在籍会員数約1万人、延べユーザID数は約20万。 <http://www.bbt757.com/>

—本件に関するお問い合わせ先—

株式会社ビジネス・ブレイクスルー PR担当 袴田

TEL:03-6271-0757 FAX:03-3265-1381 Mob:050-3396-2129

E-mail: hakamada@ohmae.ac.jp

BBT大学大学院 アントレプレナーコース(MBA) 2016年4月開設

2016年4月より新たに開講したアントレプレナーコースは、日本経済の活性化のために新しい価値観を創出し、持続可能な経営を実現することで独自の経済圏を作り出すことのできる起業家を輩出することを目的として、BBT大学大学院経営学研究科に新設されました。詳細URL <http://www.ohmae.ac.jp/curriculum/curriculum03.html>

◆経営の知識・スキルの習得に加え、**経営者に必要な「人間力」、「倫理観」を鍛える点**が特徴

本コースでは、BBTが運営する起業家養成スクール「アタッカーズ・ビジネススクール(ABS)」の20年に及ぶ実績を裏付とした、起業に関する理論と実践を本格的に学ぶことができるカリキュラムを提供。体系的な経営の学習に加え、起業に必要な知識、スキル、マインド、さらには事業を構想し、起業し、持続的に発展させる上で極めて重要な素養となる「人間力」や「倫理観」など、従来のビジネススクールがカバーしてこなかった領域についてもカリキュラムの主軸として位置づけている点の特徴。本コースは、新しい価値や事業の創造を通して日本経済の活性化に貢献できるMBA人材の育成を目指します。

◆持続的な経営を可能にするための総合的な人間力を育成するカリキュラム

本コースでは、学生の具体的な行動を促す課題(経営者へのインタビューや競合調査の実施等)が課せられるなど、学生の主体性を高めるための活動が多く含まれています。さらに、ビジネスプラン作成の過程においては、ビジネス経験豊富な教員やティーチングアシスタント(TA)たちとディスカッションする機会を持つように工夫されています。カリキュラム構成も、マーケティング、財務といった従来の縦割り型ではなく、起業家としてのリーダーシップ、アンビション、構想力、行動力などを有機的かつ徹底的に習得できるよう考慮して設計されています。さらに起業の実行フェーズにおいては、担当教授陣の人脈をフルに活用して、親和性の高い企業や経営者、事業パートナーなどを具体的に紹介するサポート体制も整えていきます。

(参考)以下のような過程に対応できる能力を一気通貫で身に付けることを目的としています。

～起業するまで

- ・アイデアをビジネスモデルとして形にする
- ・ビジネスモデルを資金調達ができる事業計画に落とし込む など

～起業後

- ・労務、経理、人事等バックオフィス機能の整備
- ・チームをけん引するためのリーダーシップ
- ・資金調達を目的とした数字の見せ方
- ・企業をより拡大させるための成長戦略や企業統治
- ・IPOに備えた実務 など

<科目Pick Up>

・「**起業家精神論**」(1年次:1単位)、「**経営者研究**」(2年次:1単位)

講師:政元 竜彦(株式会社ビジネス・ブレイクスルー取締役)

「人間力」、「ビジネス・エシックス」を体得することを目的とした科目。BBTが今まで蓄積してきた10,000時間に及ぶビジネス動画コンテンツの中からピックアップした経営者の講演や対談動画を、2年間で100名分以上受講。一流の経営者の警咳に触れることによって自分の経営哲学を醸成し、クレディビリティを上げることを目的とする。

・**リーダーシップ特論**(1年次:1単位)

講師:千本 倅生(株式会社レノバ 代表取締役会長)

起ち上げたビジネスの成否を決める要素の一つは「人」であるという考えのもと、成功をおさめた起業家の事例からリーダーシップのあり方を考えるための科目。創業時においては、優秀なマネジメントチームを組成することが、事業の成長期においては、社員一人ひとりのモチベーションを高く保つことが大切である。人からフォローされ、やる気を起こさせるリーダーシップのあり方を考える。

1年次

2年次

●経営総合力		新しい経済原理の習得		
●コンパス基礎力 (MBA)	実践編①	スタートアップ直前	スタートアップ後	スタートアップ成長期
	実践編②			PO (上場) 時
●起業家・経営者を目指す心構えと志		一流の経営者の警咳に触れる		
●起業に関するサポート/メンター		経営経験豊富な教授陣、起業経験者のTAと語り合う		

・**企業のガバナンスと倫理**(1年次:1単位)

講師:齊藤 惇(株式会社KKRジャパン 会長)

企業にとって正しいことを判断する力を鍛える科目。企業には利潤追求を行うという使命と責任があると同時に、その追求の仕方には高い社会的責任と倫理が求められる。本科目は企業のガバナンスと倫理について、観念論や倫理道徳論的な議論ではなく、実例をベースとした問題提起と解決手段の探求を行う。

・**自由研究**(1年次:単位なし) 講師:余語邦彦(元産業再生機構 執行役員・マネージングディレクター/元カネボウ化粧品 会長兼CEO)

ビジネスプラン演習(2年次:2単位) 講師:伊藤 泰史(株式会社ビジネス・ブレイクスルー代表取締役副社長)

1年次の自由研究は、起業に関する構想や人脈構築、ビジネスプラン作成などについて教授陣やTAに相談できる非単位科目。履修者は、1年間で「グループ相談」4回、「個別相談」4回受講可能。2年次のビジネスプラン演習はゼミ形式で、個人の事業プランにアドバイスをを行う。ビジネス経験豊富な教授陣とTAから構成されるゼミに所属し、ビジネスプランを作る。

BBT大学学長、コース長からのメッセージ

BBT大学 大前研一学長



BBTは既に約900の起業家を輩出していますが、今回はMBAという学位の取得を目指す過程で必要なものを体系的に学びながら起業を目指すコースということで、このアントレプレナーコースを開設することになりました。起業の成功には運が占める割合が高いと考えている人も少なくないようですが、実はそうではなく、構想力、事業計画に落とし込む力、人を説得する力、倫理観などの総合的な人間力があるかどうかのカギを握ります。実際、ビジネスを立ち上げて人も人がついてこなくて悲劇的な終わりをする経営者を、私は数多く見てきました。

ABSの運営をはじめて20年になるBBTは、アントレプレナーを目指す際に必要な人、例えば弁護士や会計士、ベンチャーキャピタルなどとのつながりも豊富です。また、1000名近い起業家の講義コンテンツを保有しており、授業では100名もの経営者の話を聞くことが必須となっています。さらにBBT独自の教育プラットフォームAirCampus®では、様々な経営者やクラスメイトとディスカッションすることができ、先入観を排除して発想を広げる機会を提供します。こういったBBTが長年培ってきた知見の集大成となるこのアントレプレナーコースから、今の日本に一番必要な新しい産業を生み出す人材を輩出していきたいと考えています。

BBT大学大学院アントレプレナーコース長 椿進教授



アントレプレナーコースは、まさに「起業」を志す方に向け開発されたコースです。起業、事業起ち上げに関わる能力の開発のみならず、MBA的経営能力も磨き、事業の永続的な成長をも目指す実践的なプログラムです。自主性、主体性を持って、自ら考え、行動を起し、新しい事業の構想・実現することによって、新たな価値観や世界観を創り上げることのできる起業家を志す人に対し、「リスクを許容し得る強い意思」、「高い倫理観と志」、「事業としての収益性を見極めるセンス」、「人を巻き込む人間力」をバランスよく養っていくカリキュラムとなっています。

今、日本でもっとも必要とされているのは「起業家精神」です。世界で初めて、大規模な人口減と市場の縮退が起きるの日本です。この中で、今の豊かさを維持し、子供たちに未来を繋ぎ、日本の新しい成長を実現するのは「起業家精神」だと確信しています。このコースを通じて、海外・国内、あらゆる分野で通用する「起業家精神」を養成して欲しいと思っています。最大のポイントは「主体性・自主性」と「夢と情熱」です。それらが涵養できる場を出来る限り用意いたしました。チャレンジして下さることを、大いに期待しております。

2016年4月2日に2016年度春期入学式が開催されました

経営管理専攻への今春の入学予定者は120名。うち18名がアントレプレナーコースを専攻します。大前学長からは、「これから大変な2年間がはじまるが、知識、人間力、倫理観をバランスよく鍛え、日本を変える起業家になってほしい」と激励の言葉が送られました。

椿コース長は、「アンビションを持ち続けてほしい。そのためにはBBTで刺激を受け続け、自燃し、いい仲間と巡り合うことが大切」と新入生にエールを送りました。

・新入生の声

アントレプレナーコースの記念すべき第一期生となる新入生は、「熱い思いが込み上げてきた。がんばりたい」「厳しく鍛えてほしい。起業や経営でぶつかるであろう壁を乗り越えていく力を身に付けたい」、「起業からIPOまでの仕組みをきちんと知っておきたい」等コメントしていました。

全員が具体的なプランを抱いており、中には在学中にも起業したい、という学生もいました。



〈コラム〉起業前学習の重要性～修了生起業家の約1%が上場という実績(BBTアタッカーズ・ビジネススクール)

今の日本では、会社を起ち上げて長く続けることなく経営を終わらせてしまう起業家が少なくないことがデータなどから示唆されています。これらの多くは経営の基礎知識や倫理観、人間力の欠如などが原因となっていると考えられますが、こういった要素は教育によってトレーニングすることが可能です。BBTが20年にわたり運営している起業家養成スクール「アタッカーズ・ビジネススクール」では、受講生が起ち上げた企業の約1%が上場しており、起業前学習が成功率を高める可能性を示唆していると言えます。

起業前にトレーニングを積むことは、起業時の失敗のリスクを減らすだけでなく、長期的に経営を維持できる可能性も高めます。そのような質の高い起業家を安定的に輩出していくことが、BBT大学大学院アントレプレナーコースのミッションです。

アタッカーズ・ビジネススクール(ABS)が20周年を迎えました

1996年に開講したABSは、2016年に20周年を迎えました。社会に対し絶えず新たな価値を創り出せる人材を養成することをミッションとしているABSでは、自分に足りない起業までのスキルを補ったり、強みをさらに伸ばしたりするための講座を、スキルごとに提供してきました。事業コンセプト力、ビジネスモデル構築力、起業家としてのコミュニケーション力、戦略力、計画力などの講座があり、通学型、オンライン型の2パターンで実施しています。特に通学型では、集合研修等で仲間とともに切磋琢磨できる点もABSの特徴の一つとなっています。ABS HP <http://www.attackers-school.com/>



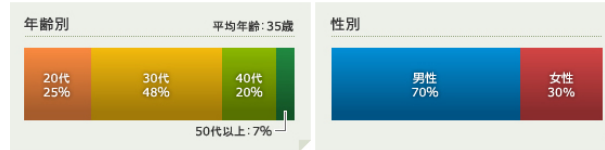
・6100名超の受講生から約810社(1)も誕生。9社が上場

1996年に開講したABSは約6100名を輩出。約810社が誕生、mixiや弁護士ドットコム、クラウドワークスなど9社が上場しており、ABS出身の起業家の約1%が上場しているということになります。

(1)「起業家数」は本人の自己申告に基づき取締役社長の肩書きを持つ人数を集計。

・平均年齢は35歳前後。20代から70代まで幅広い層の受講生

1講座は3ヶ月タームで開講。受講生は常時100名程度在籍しており、大体平均年齢は35歳前後です。20代、40代が2割程度、50代以上の方も常に1割程度の割合で受講しています。



・BBTの起業支援！「SPOF(背中をポンと押すファンド)」

SPOFはBBTが運営する、BBTの修了生を対象としたスタートアップ起業家支援プロジェクトで、対象となるBBT修了生の優秀なビジネスプランに対し、BBTより200万円を上限に出資するものです。2008年に立ちあがった本プロジェクトは現在、株式会社アイコトバをはじめとする約30社に出資しています。

・多方面で活躍するABS出身の起業家たち



吉田浩一郎氏
株式会社クラウドワークス
代表取締役社長 兼 CEO

2011年11月株式会社クラウドワークスを創業し、2014年12月に東証マザーズに上場。日本最大のクラウドソーシングサービスとして登録会員は85万人を突破。

ABSでの刺激的な出会い、講義を通じてリアルタイムで何千何百という人がインターネットでつながっていることを実感し、インターネットでは、新しい世界が急速に広がっているのを確信した。IT業界へ踏み出すきっかけを与えてくれた。



元榮太一郎氏
弁護士ドットコム株式会社
代表取締役社長兼CEO

2005年8月に弁護士ドットコムの運営を開始、2014年12月に東証マザーズに上場。国内弁護士の4人に1人が利用する日本最大級の法律相談ポータルサイトに成長。

起業マインドを持った人に囲まれて効率的に学びたいと思ったことがABS受講のきっかけ。事業計画を練り上げるためのベースメーカーとして利用した。多くの起業ストーリーに触れることで、自分だったらどうするか、具体的に想像できるようになった。



丸山弘毅氏
株式会社インキュリオン
代表取締役

2006年にフィンテックのベンチャー起業を起ち上げた。自社だけでなく、キャッシュレス決済の文化を広めるためにも尽力しており、FinTech協会代表理事にも就任。

起業しようと思っている人たちと話がしたいというのが受講のきっかけ。0から1を作り出すというのは一人だと難しいこともある。口に出して説明することを繰り返すことで自分の考えがどんどんクリアになった。



田中謙二氏
株式会社アイコトバ
代表取締役社長

2011年にアイコトバを設立し、記憶効果に優れた「声に出す広告」という新しい概念を展開。広告主、加盟店を順調に増やしつつある他、ビックデータの利用等も検討している。

今のビジネスアイデアはかなり前から持っていたが、実際に事業として成立するかどうかをABSで確かめたかった。実際に受講することでビジネスプランに落とし込むことができた。ABSで知り合った方に今でもビジネスでお世話になることもある。

【ABSからのメッセージ】受講生のエネルギーを引き出す環境を提供しています

起業を目指す様々な人と向かい合ってきましたが、誰もが起業家になれる可能性を秘めています。しかし、実際起業家として成功するには、それにふさわしい考え方を身につけ行動することが大切です。羅針盤を持たないまま闇雲に動くのは、まるで荒野に飛び出すようなもので、環境に翻弄されてしまいます。ABSでは、20年で培った知恵を基に、0から1を創り出し未来を切り開く人材を育成するプラットフォームを提供し、起業のサポートをしています。受講生にはABSという磁場の中で、経験豊富な講師陣の考え方を学び、志高い仲間と切磋琢磨しながら、起業への道のりを駆け上がってもらいたいと考えています。ABS統括責任者 加藤忠

資産形成力養成講座が4月で10周年を迎えました

2006年4月に開講した資産形成力養成講座は今年で10周年を迎えます。10年の間で延べ8,900名以上の受講生を輩出、セミナー参加者を含めると延べ1万人以上が本講座で資産形成について学び、考えています。詳細URL <http://www.ohmae.ac.jp/ex/asset/>

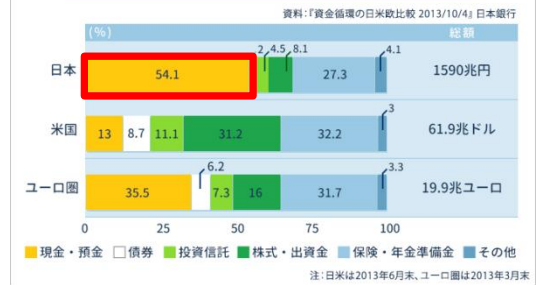
・「資産形成力」とは、ライフプランとリンクする「考える力」。日本人は資産の半分以上が預貯金

BBTの「資産形成力」とは、老後を含め、生涯のマネーマネジメントを行うことにより、人生を楽しむ手段の一つであるお金をコントロールしていくという考え方のことです。

インフレへの誘導、財政問題から来る年金不安や増税、雇用の多様化による給与の減少など、老後を含めたファイナンシャルプランを見据えることが難しくなっている昨今、漠然とした不安を抱えている人も少なくありません。そういった不安を放置せず、目に見える課題として認識することで具体的な対策を講じることが可能になります。社会もライフスタイルも多様化する現代において、自分の生き方にあった資産形成の方法を「自分で考える」ことが大切です。

特に日本人は他国に比べ、資産の多くを預金にまわす傾向にあります。預金も資産運用の一つの手段ですが、戦略的に選んでいる人は少ないのではないのでしょうか。資産教育の進んでいる欧米では、株式、債券、投資信託、不動産など多様な選択肢の中から、ひとりひとりの戦略に基づいて運用しています。

日米ユーロ圏の家計の金融資産構成



・受講生は延べ8,900名超。7割以上が「投資スタイルを確立、向上できた」

「経済・お金」の知識やスキルを体系的に学ぶことのできる本コース受講者からは、「考え方が変わった」、「投資スタイルが確立した」などの感想が寄せられています。

また受講生からは「将来に漠然とした不安があったため」、「何もしないことがリスクであると思ったため」、「円資産を持っていることに不安を感じた」などが受講の理由としてあげられ、受講後は「学ぶうちに見極められるようになった。自分の考え方がしっかりしていれば、リスクも楽しめると感じた」、「普通に生活しているだけでもリスクの可能性はあると感じ、経済ニュースに興味を持つようになった」などの感想をいただいています。

自分の投資スタイルを確立出来た、もしくは向上させることが出来たと思いますか？



「資産形成」「資産運用」に対する考え方は、(受講前と比べて)変わったと思いますか？



資産形成力養成講座 10年の軌跡 ～時流に合わせた講座を開発し続けています～

